

日本ダクティル異形管工業会

令和元年度 広報委員会 施設見学会

「トヨタ産業技術記念館」(名古屋市) 令和元年 7月 18日(木)

\* 日本水道新聞 2019年9月2日 掲載

トヨタ技術記念館で

## モノづくりの 大切さを実感

ダク異形管研修会

日本ダクティル異形管

工業会は7月18日、名古屋市内のトヨタ産業技術記念館で会員研修会を開催し、自動車技術を通じて「研究と創造の精神」と「モノづくり」の大切さを学んだ。会員企業の社員らが参加した。

参加者は記念館スタッフによる説明を受けた後、館内の展示物を見学。実物の動態展示や多様な実演なども含めて、近代日本の発展を支えた基幹

産業の一つである繊維機械や現代の産業を牽引する自動車技術の変遷を学習した。金属加工コーナーでは「鑄造」の実演が行われていた。

工業会の坂根俊信広報委員長は「各企業の人材育成に貢献できれば」という思いで研修会を企画したとし、「日本を代表するモノづくりを学び、今後に生かしてほしい」と期待を寄せた。瀧澤俊介専務理事も「機械・加工などの歴史を学び、実践的な鑄造も見ることができた。大変参考になったと思う」と手応えを感じている様子だった。